

犬や猫の膿皮症の原因菌 「スタフィロコッカス シュードインターメディウス」への抗菌試験を開始

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター(以下 ニッセンケン、理事長:安藤 健)では、“より快適で安心できるペット製品”をお届けできるように、繊維製品の抗菌・抗かび性の評価試験を実施しています。このたび、繊維製品に対する抗菌性試験の対象菌として、犬や猫の膿皮症の原因菌として知られる *Staphylococcus pseudintermedius*(スタフィロコッカス シュードインターメディウス)を新たに導入し、2026 年 2 月より試験受託を開始します。本試験は、ペット用の服、マット、おもちゃ、寝具など、ペットが日常的に使用するさまざまな繊維製品を対象としており、製品特性の検証や付加価値の裏付けにご活用いただけます。

ペットが日常的に使用する繊維製品と、膿皮症原因菌の関係

スタフィロコッカス シュードインターメディウスは、犬や猫の皮膚に常在するブドウ球菌の一種で、膿皮症の原因菌として知られています。皮膚のバリア機能や免疫力が低下すると本菌が異常に増殖し、皮膚の炎症やかゆみ、膿疱などの症状を引き起こすことがあり、症状が軽度であっても悪化する可能性があるため、獣医師の診断に基づく治療や、日常的なケアの継続が必要とされています。このような背景から、ペットが日常的に使用する衣類や寝具などの繊維製品を清潔に保つことも、ペットの健康管理における重要な要素の一つと考えられます。

本試験では、原因菌の増殖に対する作用を客観的に評価し、製品特性の検証を行います。



ペットの寝具イメージ

試験概要

項目	内容
対象菌種	<i>Staphylococcus pseudintermedius</i> (スタフィロコッカス シュードインターメディウス)
適用範囲	ペット用の服・マット・おもちゃ・寝具等の繊維製品
必要試料量	5g 以上
試験方法	JIS L 1902:2015 繊維製品の抗菌性試験方法及び抗菌効果
納期目安	約 3 週間(依頼状況により変動)

繊維以外の素材にも対応

ニッセンケンでは、繊維製品に限らず、さまざまな素材の抗菌・抗ウイルス性等の機能性評価を実施しております。本試験菌においても、繊維以外の素材を含め、実使用環境や製品用途にあわせたカスタマイズ試験など、ニーズに応じて柔軟に対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

◆ 本リリースに関するお問い合わせ先 ◆

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター ライフ アンド ヘルス事業本部 バイオケミカルグループ
> [ニッセンケン事業拠点](#) > [お問い合わせフォーム](#)